

令和6年度有田市立宮原小学校 スクールプラン

有田市学校教育方針

認め合い、学び合い、郷土を愛する子供の育成を図る～小中連携を通して～

- 一人一人を生かし、学び続ける力を育てる
- 人とのふれあいを通して、豊かな心を育てる
- たくましく健やかな体を育てる
- 自然や文化とのふれ合いを深め、郷土に対する誇りや愛情を育む

保護者・地域の願い

- いじめがなく人に優しく思いやりのある学校にしてほしい
- 地域に愛着をもち、地域を誇りに思える子どもを育ててほしい

【学 校 教 育 目 標】

心豊かでたくましく、
みんなとともに伸びる子どもの育成

【めざす児童像】

- ・自分も人も大切にする子
- ・すすんで運動ができる子
- ・自律学習ができる子
- ・地域に誇りと愛着がもてる子

前年度の学校評価

- 楽しく、達成感を感じられる学校生活を送ってほしい
- 様々な体験を通して自己肯定感を高めてほしい
- 地域との交流を推進してほしい

児童の実態

- 礼儀正しく、元気に挨拶ができる
- きまりやルールを守ることができる
- 異学年で仲良く遊べる
- ◆自分の考えを表現することが苦手
- ◆多様性を認め配慮することに課題

重点目標

確かな学力の向上

「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりと学習の基盤をつくる活動の充実

豊かな心の育成

一人一人を大切にする指導の充実とお互いを尊重し合う人間関係づくり

健やかな体の育成

体力の向上・健康の保持増進と自己の安全を守る力の育成

ふるさとへの愛着を育む

地域に対する理解と愛情、地域に貢献しようとする意欲の醸成

具体的な取組

- ◎授業の充実
 - ・カリキュラム・マネジメントの充実
 - ・和歌山の授業づくり基礎・基本3か条の徹底
 - ・タブレットを活用した協働的な学びの実現
 - ・聴く姿勢と話す力の向上
- 学習の基盤をつくる
 - ・基礎学習の時間の計画的実施
 - ・読書活動の推進
 - ・家庭学習習慣の定着

- ◎自己肯定感を育む
 - ・傾聴・承認・励まし等の姿勢
 - ・自治的な学級づくり
- 安心で安全な集団づくり
 - ・「しつけ三原則」、「時を守り、場を清め、礼を正す」の実践
- ◎多様性を認め合える集団づくり
 - ・考え、議論する道徳の授業実践
 - ・相手の話を聴く、自分の思いを伝える力を育む

- ◎健康の保持増進と体力の向上
 - ・運動量のある体育の授業の実施
 - ・「体力アッププラン」の確実な実施
 - ・健康教育、食育の充実
 - ・外遊びの奨励
- 危機管理能力の向上
 - ・日常生活の安全指導の徹底
 - ・避難訓練、交通安全教室等の計画的な実施
 - ・計画的な防災学習の実施

- ◎ふるさと学習の充実
 - ・地域の人・もの・ことを題材にした探究的な学習活動の充実
 - ・出前授業や外部人材を活用した事業の積極的活用
 - ・地域の行事や伝統文化への興味関心を高める
- 積極的な情報提供
 - ・HPや学校（学級）だより等での情報発信

指標

- ・各種学力調査結果
- ・授業がわかる（90%以上）
- ・話し合いが楽しい（90%以上）
- ・読書冊数（50冊以上）
- ・家庭学習の定着（90%以上）

- ・QUアンケート結果
- ・学校のきまりを守る（90%以上）
- ・挨拶や返事をする（90%以上）
- ・いじめ解消率（100%）

- ・体力テスト結果（50m走）
- ・危機管理の徹底（100%）
- ・教室の整理整頓（90%以上）

- ・学校は地域とのつながりを大切にしている（90%以上）
- ・学校の様子が分かる（90%以上）

◎：特に重点的に取り組むこと